



たまたま日本語の新聞
Yangon Pressを発見し、
優れた内容に感銘を受け
て編集局を訪れた。日本
ミャンマー文化・経済交

ているようだ。
格はどの国でもほぼ同じ。
つまり、多種多様の経済
レベルや価値観が混在し

心のビタミン No.185

私も魚のフライを試食。
脂っこく濃い味で20円程
度だ。当地は玉葱や大蒜、
生姜、唐辛子を使い、6
種の味覚（甘辛酸苦辣
塩）を感じるらしい。

いろいろな店を覗いてわ
かったことが。日常的な
食料品は安く入手できる。
紅茶は5円から数百円と

流協会の栗原富雄氏は多
数の本を著したジャーナ
リスト。同フロアにある
両国の友好を深めるラウ
ンジで、豊富な経験や興
味深い話を伺った。ミヤ
ンマーは現在激しく拡散
中だが、いずれ時を経れ
ば集約され画一化へと向
かうだろうと。
私もそう思う。多様な
価値を包含するアナログ
から、○○か○がマニユ
アル化されたデジタルに
変換されていく。経済的
発展も重要だが、貴重な
文化や哲学を保持しなが
ら、ゆったりした近代化
を望みたい。

（医師・音楽家 板東 浩）



Yangon Pressにて栗原氏と



ミャンマーの多様性